



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社
 コード番号 9072 URL <http://www.nikkon-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒岩 正勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 忝田 泰典
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	150,590	2.1	15,562	6.1	16,679	5.0	12,743	18.1
2019年3月期第3四半期	147,557	5.2	14,662	2.1	15,889	1.4	10,791	4.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 12,961百万円 (85.9%) 2019年3月期第3四半期 6,971百万円 (53.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	193.49	192.80
2019年3月期第3四半期	161.09	160.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	296,108	193,565	65.2
2019年3月期	294,213	186,900	63.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 193,029百万円 2019年3月期 186,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		32.00		35.00	67.00
2020年3月期		38.00			
2020年3月期(予想)				38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,000	3.7	21,500	7.3	23,000	4.5	16,600	12.4	252.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料) 8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	68,239,892 株	2019年3月期	68,239,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	2,506,192 株	2019年3月期	1,943,839 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	65,863,280 株	2019年3月期3Q	66,989,929 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善や底堅い企業収益などにより、緩やかな回復基調で推移しているものの、世界経済の減速影響や海外の政治情勢、地政学リスクの高まりなどにより、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましては、慢性的な人手不足や競争の激化などにより、引き続き厳しい経営環境が続いております。

当社グループはこのような経営環境のもと、滋賀県長浜市、熊本県菊陽町、三重県いなべ市、タイ国、メキシコ国に倉庫を新增設するなど、積極的な設備投資や営業活動を行ってきた結果、売上高は前年同期比2.1%増の1,505億90百万円となりました。

営業利益につきましては、増収効果や業務の効率化などにより前年同期比6.1%増の155億62百万円となりました。

経常利益につきましては、営業利益の増加により前年同期比5.0%増の166億79百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益及び固定資産売却益の計上などにより前年同期比18.1%増の127億43百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

貨物取扱量の増加などにより、売上高は前年同期比1.3%増の707億37百万円となりました。営業利益は、人員増に伴う人件費の増加などにより、前年同期比0.1%増の39億71百万円となりました。

② 倉庫事業

保管貨物量の増加などにより、売上高は前年同期比8.3%増の232億20百万円となりました。営業利益は、増収効果や保管効率の向上などにより、前年同期比18.2%増の57億71百万円となりました。

③ 梱包事業

業務量の増加などにより、売上高は前年同期比1.5%増の355億61百万円となりました。営業利益は、人員増に伴う人件費や外注費の増加などにより、前年同期比6.5%減の26億82百万円となりました。

④ テスト事業

業務量の増加などにより、売上高は前年同期比1.4%増の166億41百万円となりました。営業利益は、増収効果や業務の効率化などにより前年同期比4.8%増の29億10百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は690億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億76百万円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が13億55百万円、有価証券が11億78百万円それぞれ減少した一方、現金及び預金が19億51百万円増加したことによるものであります。固定資産は2,270億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億71百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が38億91百万円増加した一方、投資有価証券が15億20百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は2,961億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億95百万円増加いたしました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は501億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億85百万円減少いたしました。これは主に、営業外電子記録債務が73億95百万円、賞与引当金が20億74百万円、未払法人税等が18億27百万円それぞれ減少した一方、1年内償還予定の社債が100億円増加したことによるものであります。固定負債は523億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億83百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が29億2百万円、その他のうちの長期未払金が2億66百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,025億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億69百万円減少いたしました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,935億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ66億64百万円増加いたしました。これは主に増加要因として利益剰余金が79億3百万円増加した一方、減少要因として自己株式が14億18百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.2%（前連結会計年度末は63.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月8日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,940	18,891
受取手形及び売掛金	33,389	32,033
電子記録債権	3,711	4,032
有価証券	10,276	9,098
商品及び製品	5	1
原材料及び貯蔵品	429	512
その他	4,663	4,484
貸倒引当金	△15	△30
流動資産合計	69,401	69,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	84,936	85,919
機械装置及び運搬具(純額)	8,540	8,375
工具、器具及び備品(純額)	1,422	1,396
土地	91,226	92,601
リース資産(純額)	262	213
建設仮勘定	3,921	5,695
有形固定資産合計	190,310	194,202
無形固定資産		
投資その他の資産	1,937	1,985
投資その他の資産		
投資有価証券	23,542	22,021
長期貸付金	533	843
繰延税金資産	3,646	3,577
その他	4,942	4,526
貸倒引当金	△100	△74
投資その他の資産合計	32,563	30,894
固定資産合計	224,811	227,082
資産合計	294,213	296,108

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,330	11,159
電子記録債務	4,401	4,469
短期借入金	3,905	3,875
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	115	105
未払法人税等	3,927	2,100
賞与引当金	3,860	1,786
役員賞与引当金	196	150
設備関係支払手形	1,585	1,757
営業外電子記録債務	8,266	870
その他	13,868	13,895
流動負債合計	51,458	50,172
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	22,616	19,713
リース債務	172	130
繰延税金負債	5,332	5,244
退職給付に係る負債	5,699	5,561
役員退職慰労引当金	303	361
その他	1,728	1,356
固定負債合計	55,853	52,369
負債合計	107,312	102,542
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	158,372	166,276
自己株式	△4,767	△6,186
株主資本合計	177,253	183,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,291	10,090
為替換算調整勘定	△375	△164
退職給付に係る調整累計額	△831	△635
その他の包括利益累計額合計	9,084	9,290
新株予約権	354	320
非支配株主持分	208	216
純資産合計	186,900	193,565
負債純資産合計	294,213	296,108

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	147,557	150,590
売上原価	125,631	127,519
売上総利益	21,926	23,070
販売費及び一般管理費	7,263	7,508
営業利益	14,662	15,562
営業外収益		
受取利息	79	85
受取配当金	493	537
受取賃貸料	62	68
持分法による投資利益	461	387
雑収入	385	407
営業外収益合計	1,482	1,486
営業外費用		
支払利息	126	136
為替差損	15	66
社債発行費	52	55
雑支出	61	111
営業外費用合計	255	369
経常利益	15,889	16,679
特別利益		
固定資産売却益	70	878
投資有価証券売却益	—	941
特別利益合計	70	1,819
特別損失		
固定資産売却損	45	23
固定資産除却損	89	9
投資有価証券評価損	—	0
減損損失	0	0
特別損失合計	135	32
税金等調整前四半期純利益	15,824	18,466
法人税等	5,027	5,714
四半期純利益	10,796	12,751
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,791	12,743

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	10,796	12,751
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,187	△201
為替換算調整勘定	227	247
退職給付に係る調整額	169	195
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	△31
その他の包括利益合計	△3,825	209
四半期包括利益	6,971	12,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,967	12,949
非支配株主に係る四半期包括利益	4	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	69,810	21,435	35,032	16,410	142,688	4,868	147,557
セグメント間の内部 売上高又は振替高	225	266	275	1	768	1,599	2,368
計	70,035	21,701	35,308	16,411	143,457	6,468	149,925
セグメント利益	3,967	4,883	2,869	2,777	14,497	225	14,723

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	14,497
「その他」の区分の利益	225
その他の調整額(注)	△60
四半期連結損益計算書の営業利益	14,662

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	70,737	23,220	35,561	16,641	146,161	4,429	150,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	218	259	315	6	800	1,542	2,342
計	70,955	23,479	35,877	16,648	146,961	5,971	152,932
セグメント利益	3,971	5,771	2,682	2,910	15,336	309	15,646

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,336
「その他」の区分の利益	309
その他の調整額(注)	△83
四半期連結損益計算書の営業利益	15,562

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。